

# 「眼の病氣」対策助言

済生会松阪  
総合病院 緑内障治療など

松阪市朝日町一区の科大副学長の木下茂教授が「気になる眼の病  
二十一日、市民公開講座「気のはなし」と題して  
座があり、京都府立医大講演した。



身近な目の病氣について説明する京都府立医科大副学長の木下茂さん＝松阪市朝日町一区の済生会松阪総合病院で

木下さんは、対象物がゆがんで見える「加齢黄斑変性」や緑内障、白内障、ドライアイなどの病氣と原因、治療をスライドを使って順に紹介。加齢黄斑変性の予防には緑黄色野菜が効果的なことや、ドライアイにならないための一つの対策として目の周りをきれいにすることなどを助言した。

講座は同病院と松阪地区医師会の共催。市民ら二百人が参加した。相可高校食物調理科の生徒が作った弁当を食べながら、薬や食事の話聞く時間も設けられた。(戸川祐馬)